

# JDS Network News

発行元：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）

表紙：キルギスのOsh Bazaar(オシュバザール)



## Topics

16カ国から276名の若手行政官が来日を開始しました

- ▶ モルディブからJDS運営委員会のメンバー3名が来日しました
- ▶ JDSベトナム留学生3名が、一橋大学国際・公共政策大学院の修了式で表彰されました
- ▶ ほっとひと息：パキスタン

# 16カ国から276名の若手行政官が来日を開始しました



16カ国から276名の若手行政官が、JDS留学生(修士/博士)として8月より来日を開始しました。昨年に続き8月からの来日が叶い、合同の研修では国を超えた交流の機会となり、今年も恒例の賑やかな光景が見られました。

来日後のオリエンテーションでは、30時間の日本語研修の受講に加え、各国の大使館表敬訪問、本所・池袋の防災館訪問、受入大学に関するブリーフィング等を実施しました。

8月29日にはJICA主催でJDS留学生とJDS関係者428名が出席するレセプションが4年ぶりに開催されました。外務省、各国大使館、大学から多くの方々にご参加いただくことができました。

JDS留学生たちは、これから修士課程は約2年間、博士課程は約3年間、日本で留学生活を送ります。各国の開発課題解決に貢献する知識や経験を得ると共に有益なネットワークを構築すること、そして帰国後には母国への貢献と二国間関係強化に資する人材としての活躍が期待されています。

## モルディブからJDS運営委員会のメンバー3名が来日しました

2023年5月26日から6月3日までの間、JDSのモニタリングミッションのため、モルディブからKhadeeja Adam高等教育担当国務大臣ほか2名の運営委員会メンバーが来日し、受入大学、外務省及びJICA等を訪問して意見交換を行いました。

受入大学である立命館大学、政策研究大学院大学、筑波大学に訪問した際には、JDSをより良いプログラムにするために、教員や職員と活発な意見交換を行いました。また、各大学の留学生たちとも面談し、留学生たちが皆研究生活と日本での生活に満足しており、帰国後には学んだ知識を活かしたいと強く希望していることを確認することができました。更に、各受入大学の施設・受入れ体制を実際に見学し、研究環境が整備されていることを確認することができました。



外務省訪問後、JICE本部にて

外務省に訪問した際には、武井俊輔外務副大臣を表敬する機会を得、二国間の人的交流の更なる促進についての意見交換を行いました。Adam国務大臣からは、日本からの協力に対する謝意を述べるとともに、引き続き人材育成奨学計画などの事業を通じ、日・モルディブ間の関係強化に向けて一層協力を深めていきたい旨言及がありました。

今回の訪日で得られた知見とネットワークが、今後のJDSモルディブの円滑な運営に反映されることが期待されます。

## JDSベトナム留学生3名が、一橋大学国際・公共政策大学院の修了式で表彰されました

2023年7月28日に実施された一橋大国際・公共政策大学院アジア公共政策プログラムの修了式で、JDSベトナム留学生のNgo Thi Xuan Maiさん及びNguyen Thi Anh Vanさんは成績優秀賞を受賞しました。また、Tran Tuan Hinhさんは優秀論文賞を受賞しました。

3名は2021年秋に来日し、コロナ禍の下で日本での研究活動が制限される期間もありましたが、日本での研究を通して、専門の学問に加え、時間を厳守する習慣や計画に基づいた行動や活動を行うこと等を習得したそうです。

なお、成績優秀者は、修了時のGPA(※)上位3名に授与されます。また、Tran Tuan Hinhさんは修士論文“Do Free Trade Agreements Increase Trade Flows? Evidence from Vietnam”が評価され、優秀論文賞(Best Thesis賞)を授与されました。

※GPAとは「Grade Point Average」の略語で、海外の大学の成績評価方法の一つ。



Tran Tuan Hinhさん



Ngo Thi Xuan Maiさん



Nguyen Thi Anh Vanさん



今回は、パキスタン北部の工業都市ラホールにある、ほっこりスポットをご紹介します。



鳩の家

パキスタン北部に位置する都市、ラホールの街中に突如現れる、謎の建造物。某テーマパークの一角に迷い込んだような錯覚に陥るこちら、実は無数の小さな鳥小屋で作られた「鳩の家」だそうです。

最初から鳩のために作られたのか、結果として鳩の家になったのかは謎ですが、街の所々で鳩にエサを撒く人が見られて、パキスタン国民は平和の象徴である鳩を可愛がり敬愛の念を持って接していることがよく分かります。

この集合住宅に住む無数の鳩たちは、一体どんな暮らしをしているのでしょうか…。バイクと車の喧騒の中佇む、ドライバー達のほっとひと息スポットのご紹介でした。



鳩にエサを撒く人

## JDS 3つの特徴

### 1 行政官限定事業

※一部例外がございます

### 2 5,712名 21カ国の実績

※事業終了国の人数も含む ※2022年度までの人数

### 3 大臣・局長級を輩出

対応国の社会・経済開発計画の立案・実施に関わる若手行政官が日本で修士号または博士号を取得しています

出身省庁…財務・経済、法務、行政、環境、インフラ、教育等

<事業実施国> ※受入人数順

ベトナム、ミャンマー、カンボジア、ラオス、バングラデシュ、フィリピン、ウズベキスタン、モンゴル、キルギス、パキスタン、スリランカ、ネパール、ガーナ、ブータン、東ティモール、タジキスタン、ケニア、エルサルバドル、モルディブ、セネガル

※中国は2012年、インドネシアは2006年に事業終了しました。

日本で専門知識を身に付け帰国した留学生は、日本との政策対話に携わり二国間強化に寄与する等、様々な場面で活躍しています。

人材育成奨学計画（JDS）は無償資金協力による JICA留学生受入支援事業です。

## 編集後記

JDS Network News (JNN) をお読みいただき、ありがとうございます。

今年は、JDS留学生の一斉来日が再開してからの2回目の来日となりました。コロナ禍を経て初めて開催された歓迎レセプションでは、各国から来日したJDS留学生が、嬉しそうに自分の国の旗の前で写真を撮ったり、他国の仲間と一緒に写真を撮っている光景が印象的でした。

また、10年後、20年後には、彼らの中から大臣、次官が輩出されるかと思うと事業実施を支援する側としても改めて背筋が伸びる思いです。

JDS事業に関するご質問がございましたら、お気軽にメールで弊センターまでお問合せください。また、本誌へのご意見・ご感想もお待ちしております。

### 【お問い合わせ先】

一般財団法人日本国際協力センター（JICE）  
留学生事業第一部留学生事業課広報担当  
E-MAIL: jds.pr@jice.org